



ふれあい通信

11月号

目次

コモドだより

特定4階

ことわざを知ろう

コモドだより



株式会社コモドヴィータ

〒308-0841

茨城県筑西市二木成

1530

☎0296-22-0101

特 定 4 階

令和3年9月14日フロアレクリエーションでは、CD童謡カルタ大会・お茶会を行いました。参加された利用者様の中では、「頭の体操にもなるわね」「懐かしい歌ばかりで楽しかった」との声が多くありました。デザートに関しては「アイスがとてもおいしかった」「フルーツ付きなのね」と好評でした。車椅子の方もスタッフが間に入りフォローし、一緒にカルタを取って楽しんでいました。フルーツを噛めない方には、ソース状にしアイスの上にかけて、皆様と同じように召し上がっていただきました。デザートのフルーツをソース上にすることで季節感を味わえていただけたかと思います。「良かったよ〜」「おいしかった!」と喜んでいる方が多かったです。これからも皆様に楽しんでいただける企画を考えていきたいと思っております。



ことわざを知ろう

《 柿 が 赤 く な れ ば 医 者 は 青 く な る 》

柿が実をつけて赤くなる頃は、天候がよく、病人が減って、医者が困るということ。

このことわざは、特に柿だけではなく、秋頃は、みかんやゆずなども実をつけて色づき、食べ物が豊富で過ごしやすくなるので、病人が少なくなるということのようで、秋の過ごしやすさを言っているようです。

実際、これらの食べ物には、ビタミンC(体の調節をする栄養素のタンパク質の一種であるコラーゲン生成に必要な成分であり抗酸化作用もある)が多く含まれているようです。

また、「橙が(だいたい)が赤くなれば医者顔が青くなる」とも言うようです。

ボランティア

今月のボランティアは

コロナウイルス対策のため

中止とさせて頂きました。

